

御嶽山噴火による被害概要

【9月30日（火）18時30分現在】

第1 被害状況等

1 人的被害の状況

- 重傷者 2名
- ・男性（上腕部骨折）
※徒歩で下山。防災ヘリにより高山場外にて救急隊に引き継ぎ高山日赤病院に搬送完了（9/28 12:05）
 - ・女性（左鎖骨開放性骨折）
※8合目付近で県警ヘリがピックアップ後、宮川緑地公園にて救急隊に引き継ぎ、高山日赤病院に搬送完了（9/28 10:00）
- 軽傷者 8名
- ・7名下山（9/28 9:55）
 - ・1名下山（9/28 11:27）
※防災ヘリにより高山場外にて救急隊に引き継ぎ、高山日赤病院に搬送完了（9/28 12:05）

2 救助関係

五の池小屋避難者 26名（全員下山完了 9/28 11:27）

9月27日

- 14:28 五の池小屋に登山者52名避難
- 15:15 登山者52名が下山開始
- 17:10 五の池小屋にいた27名（長野県側入山者）が、濁河登山口に下山完了マイクロバスで長野県に向けて出発
- 22:30 五の池小屋避難者 合計35名、うち、登山者25名、下呂市職員2名、山小屋関係者5名、警察官3名

9月28日

- ・下呂市消防本部（救急車2台：6名、指令車1台：2名）、高山市消防本部（救急車1台：3名）、岐阜市消防本部指揮隊（指揮車1台：5名）が濁河登山口に到着
- ・県警山岳警備隊9名、DMAT2名、下呂市山岳救助隊14名、合計25名が濁河登山口出発（4:30）
- ・五の池小屋避難者 登山者25名、下呂市職員2名、山小屋関係者5名、警察官3名 合計35名
→ 登山者23名 下山開始（9/28 6:19）→ 全員下山（9/28 9:41）
（重傷者2名については、「1 人的被害の状況」のとおり）

- ・二の池小屋から避難者1名が五の池小屋に到着
- ・登山者1名 下山 (9/28 11:27)
 - 防災ヘリにて高山日赤病院へ搬送 (9/28 12:05)
- ・五の池小屋 関係者12名
 - 下呂市山岳救助隊6名、県警1名、山小屋関係5名 (9/28 10:50)
 - 全員下山開始 (9/28 11:49 → 下山完了9/28 14:06)
 - ※県警による二の池小屋から五の池小屋間の現地確認により残留者なし

9月30日

下呂市消防本部は、非常時には約80名（最大）で対応予定。
 県警では、濁河温泉からのぞき岩までを徒歩で捜索（4名体制）。

10月1日（予定）

県警19人、消防9人、下呂市3人にて、五の池小屋から36童子の塔付近一帯を捜索予定

○DMAT関係

9月27日

- 17:30 県から下呂温泉病院に対して、ケガ人の受け入れ等を依頼。病院では、救急担当医師2名増員。(20:00 電話連絡あり)
- 18:30 県から、高山赤十字病院に待機中のDMAT 1チームの派遣を要請
 県内の残りのDMAT 19チームは待機中
- 20:00 高山赤十字病院に待機中のDMAT 1チームを、旅館御嶽に向けて派遣。到着目標時刻22:00
- 20:27 長野県からDMATの派遣要請あり
- 22:45 高山赤十字病院のDMATが、濁河スポーツレクリエーションセンターに到着

9月28日

- 8:35 中津川市民病院のDMATが、長野県立木曾病院に到着
 - 木曾病院から負傷者1名を多治見病院へ搬送 (9/28 17:37)
- 8:38 お助け水（8合目）付近で重症者2名を診療
 - DMAT 下山開始 (9/28 9:50) → 解散 (9/28 12:30)
- 12:55 県内DMAT 体制解除

○中部地方整備局関係

9月27日

- 19:10 中部地方整備局の照明車1台が濁河登山口に到着、作業開始
 - 9/28 撤収

3 県及び市町村の体制等

(1) 県の体制

○災害警戒本部

- 9月27日 12:15 災害情報集約センター設置
- 13:15 岐阜県火山災害警戒本部設置
- 16:00 岐阜県火山災害警戒本部本部員会議（第1回）

19:15 岐阜県火山災害警戒本部本部員会議（第2回）
9月28日 10:00 岐阜県火山災害警戒本部本部員会議（第3回）

○災害警戒支部

飛騨振興局

9月27日 13:15 岐阜県火山災害警戒本部飛騨支部設置
→ 下呂市小坂振興事務所に2名派遣（→9/28 撤収）

○御嶽山噴火非常災害現地対策本部（長野県庁内に設置）への派遣

- ・職員2名を派遣（9/29 16:30）
- ・長野県及び国の対策状況について情報収集

(2) 市町村の体制

- 高山市 災害対策本部設置（9/27 14:00 → 9/29 9:15 解散）
入山規制（9/27 14:20）
- 下呂市 災害警戒本部設置（9/27 13:00）
入山規制（9/27 14:20）
濁河温泉に給水車派遣（9/28 8:45）

4 県の取り組み状況

○県ホームページトップに「御嶽山の噴火について」と表示し、情報提供

○内閣府への要望（9/29）

知事と御嶽山噴火非常災害現地対策本部長（松本内閣府大臣政務官）との電話会談を実施し、次のとおり提案ないし要請し、本部長から了承を得た

【提案・要請事項】

- 1 現地対策本部との連携の強化とリエゾンの派遣
- 2 風評被害への対応
- 3 今後の検討課題（活火山に係る観測体制の充実）

○道路情報

- ・高山土木、下呂土木事務所 管内管理道路 異常なし

○農作物被害

- ・目立った被害はなし

＜農作物被害対策＞

- ・県ホームページにおいて、火山灰等による影響回避を図るため、被害対策情報を提供

○県営水道の対応（9/30）

- ・水源水質への影響
水源水質を変化させる恐れがあるため監視を強化中
- ・浄水場の対応状況
木曾川で白濁が認められたため、凝集薬品の注入量を増量
長野県の上流部でpH値が下がっており、中和するためのアルカリ性薬品を注入中
- ・各浄水場での薬品等の備蓄状況
2週間程度対応できるよう薬品備蓄量を増量

- ・ 県営水道ホームページに御嶽山噴火による影響について掲載

○ 大気汚染物質の測定体制

- ・ 大気環境測定車（あおぞら）を下呂市きこちゃんスタジアム（下呂市小坂町）に設置（9/28）→9/29 測定開始→9/30 異常値なし
- ・ 大気自動測定器 2 機を飛騨高山御嶽トレーニングセンター及び県下呂総合庁舎配備（9/29）→9/30 測定開始→9/30 異常値なし

○ 教育委員会

- ・ 御嶽山噴火に係る対応について、関係県立学校に通知（9/30）
（マスク使用、学習環境への配慮など）

○ 観光における情報発信

- ・ 県観光ホームページ「ぎふの旅ガイド」トップに「御嶽山噴火に伴うお知らせ」として情報提供
- ・ 「ぎふの旅ガイド」フェイスブックにおいて、情報発信